

北九州市高齢者居住安定確保計画

(第2期) 素案

[概要版]

平成29年12月



高齢者が安心して心豊かに
住み続けることができるまち 北九州市

🏠 計画の目的と位置づけ

計画の目的

高齢化の進展に伴い、要介護や要支援認定を受けた高齢者等が増加しています。さらに、高齢者のいる世帯も年々増加しており、一人暮らし高齢者、高齢夫婦のみ世帯数は今後一層増加すると見込まれています。

本計画では住宅施策と福祉施策が連携して、高齢者の多様なニーズにかなった住居やサービスが選択できる環境を形成することを目的とします。

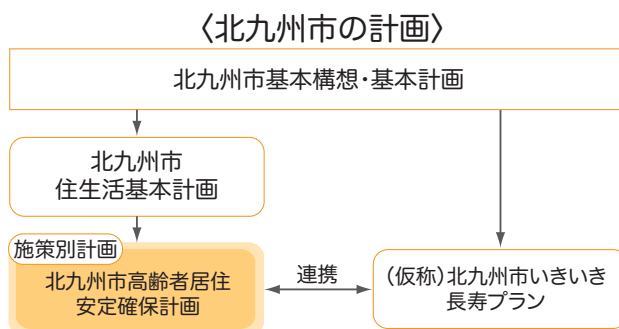
計画期間

平成30年度から平成34年度までの5年間を計画期間とし、必要がある場合は適宜見直しを行うこととします。

計画の位置づけ

高齢者の現状と将来の動向を踏まえ、高齢者の状況に応じた適切な住まいを確保できるよう策定するものであり、北九州市住生活基本計画の施策別計画と位置づけます。

北九州市住生活基本計画の施策別計画と位置づけます。また、介護保険施設や、その他の居住系サービスを計画的に整備する（仮称）北九州市いきいき長寿プランとの連携を図ります。





高齢者の居住の安定確保に係る課題

住まい・施設の量と質の確保

- 高齢者向けの住まい・施設の確保
- 低所得高齢者の住宅の確保

安全な居住環境の確保

- 住宅や周辺環境のバリアフリー化等の促進

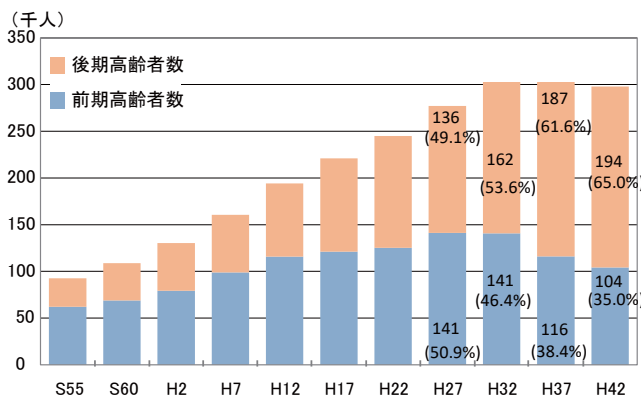
入居支援・住み替え支援

- 高齢者向けの住まい・施設の分かりやすい情報提供
- 民間賃貸住宅への円滑な入居に対する支援
- 高齢者の資産を活用した住み替え支援

在宅高齢者への生活支援

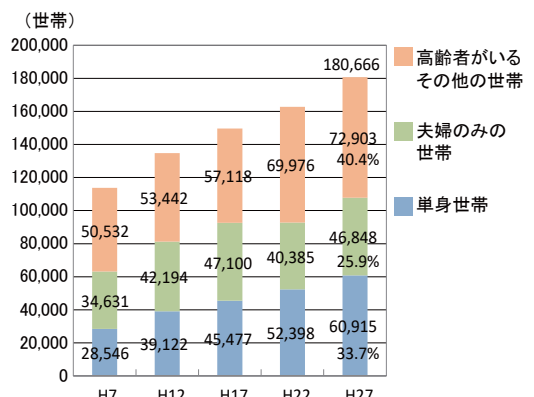
- 在宅生活を支える介護サービス等の提供
- 地域による支援体制の充実

【前期・後期高齢者人口の推移と将来推計】



資料: 国勢調査、日本の将来推計人口

【高齢者のいる世帯数の推移】



資料: 国勢調査



将来像と高齢者の居住安定確保のための基本目標と施策

将来像

高齢者が安心して心豊かに 住み続けることができるまち 北九州市



住み慣れた地域で住まい・医療・介護・福祉の「安心」を確保するとともに、見守りなど地域で支え合う仕組みづくりを進めることにより、「高齢者が安心して心豊かに住み続けることができるまち 北九州市」の実現を目指します。

基本目標と主な施策

基本目標1 高齢者のニーズに対応した多様な住まいの確保

(1) 高齢者向けの住宅・施設の供給促進

① 高齢者向け賃貸住宅の確保と適切な管理の促進

- 民間賃貸住宅** ◆サービス付き高齢者向け住宅の供給促進
◆住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅事業の普及促進

- 市営住宅等** ◆市営住宅のバリアフリー化の推進
◆高齢者向け市営住宅※の整備と活用
※ふれあいむら

② 高齢者向け施設等の確保

- ◆特別養護老人ホーム等の高齢者向け施設の整備

(2) 住まいとまちの安全性・快適性の向上

① 生活環境のバリアフリー化の促進

- 民間住宅** ◆補助制度や広報による住宅のバリアフリー化の促進

- まち** ◆移動しやすい歩行空間の整備
◆日常生活利便施設等のバリアフリー化の促進

- 市営住宅** ◆高齢者世帯の低層階への住み替え促進

② 健康・快適に暮らせる住まいづくりの促進

- ◆住宅の断熱化等によるヒートショック対策の促進

基本目標2 高齢者が円滑に入居・住み替えできる情報提供や支援の充実

(1) 高齢者向けの住まいに関する的確な情報提供

- ◆高齢者向けの住宅・施設に関する分かりやすい情報提供 ◆高齢者向けの住み替えに関する情報提供

(2) 多様な相談ニーズへの対応

- ◆住宅関連事業者等との連携による相談体制の充実

(3) 賃貸住宅への入居支援

- 民間賃貸住宅** ◆高齢者向け優良賃貸住宅入居者に対する家賃補助
◆居住支援協議会等による高齢者世帯の入居支援

- 市営住宅** ◆高齢者向けの募集枠の確保

基本目標3 介護サービス等の充実と地域支援体制の強化

(1) 在宅生活を支援するサービスの充実

- 介護保険サービス** ◆居宅サービスや地域密着型サービスの提供
◆介護予防・生活支援サービスの提供

- その他サービス** ◆訪問給食サービスの提供
◆日常生活用具給付事業の実施

(2) 多様な見守り支援の充実

- 人による見守り** ◆「いのちをつなぐネットワーク」による社会的孤立防止
◆生活援助員等の派遣による見守り

- 機器等を活用した見守り** ◆在宅の高齢者等への緊急通報装置の設置
◆民間事業者が提供するサービスに関する情報提供

(3) 地域包括ケアシステムの構築

- ◆地域包括支援センターを中心とした身近な地域での相談と支援体制の充実

■成果指標

(1) 高齢者の住まいの量

高齢者人口に対する高齢者向け住まい※の割合

現状値：3.7% (H28)→目標値：3.9% (H34)

サービス付き高齢者向け住宅の累計登録戸数

現状値：1,282戸 (H28)→目標値：約2,500戸 (H34)

※「高齢者向け住まい」とは、軽費老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、高齢者向け優良賃貸住宅、高齢者向け市営住宅のこと

(2) 高齢者の住まいの質

高齢者の居住する住宅の一定のバリアフリー化率

現状値：41% (H25)→目標値：66% (H34)

市営住宅におけるバリアフリー化住宅の供給率

現状値：33% (H28)→目標値：39% (H34)

北九州市高齢者居住安定確保計画に関するお問い合わせ先

北九州市建築都市局
住宅部住宅計画課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1-1

電話:093-582-2592

FAX:093-582-2694

電子メール:toshi-juutakukeikaku@city.kitakyushu.lg.jp
